

# 社協だより

うるま市社会福祉協議会

第10期理事・監事が誕生しました！



令和3年6月24日(木) 定期評議員会の承認を得て、第10期新理事・監事が決定しました。任期は、令和3年6月24日～令和5年定時評議員会の終結の時までとなります。

## 役員紹介 ○表示は、理事/◎表示は、監事となります。

前列右から

- 古謝安子(元琉球大学医学部教授)
- 上江洲すみ子(うるま市民生委員児童委員協議会副会長)
- 山城芳美(元市職員)
- 榮門忠光(前うるま市教育長)
- 太直美((社福)起産石川理事長)
- 幸地美和(うるま市福祉部部長)
- 外間ケイ子(うるま市認定子ども園園長会会長)

後列右から

- 藏當博文(うるま市民生委員児童委員協議会会長)
- 照屋義正(うるま市老人クラブ連合会具志川支部支部長)
- 國場長栄(前市PTA連合会副会長)
- 松田富雄(うるま市民生委員児童委員協議会副会長)
- 新垣壯大(前うるま市商工会会長)
- ◎與儀光二(JAおきなわ具志川支店支店長)
- ◎山根晃(うるま市福祉総務課課長)

他役員

- 西新屋光男(うるま市自治会長連絡協議会理事)
- 下條義明(前平安座総合開発社長)

## 福祉情報をイロイロ発信しています！

フェイスブックやLINE、Instagramを行っています。下記からアクセスできますのでご覧ください。

うるま市社会福祉協議会



うるま市ボランティアセンター



「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

## うるま市社会福祉協議会 会長あいさつ



うるま市社会福祉協議会  
会長 榮門 忠光

市民の皆さまには、平素からうるま市社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

前平川崇賢会長の後任として、令和3年7月5日付けで会長に就任いたしました。微力ではございますが、うるま市社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉推進のため、全力を尽くしてまいり所存であります。

今般のコロナ禍で、本会では生活福祉資金の特例貸付の受付を行っています。多くの市民の方が来所され経済的に困っている方々を目の当たりにし、より一層の福祉の充実を図る必要があると痛感しております。

ところで、令和2年6月に社会福祉法が改正され「重層的支援体制整備事業」が創設されました。その背景には、地域住民が抱える課題が複雑化・複合化しており、子どもの貧困・障がい・高齢化・生活困窮等といった分野別の支援体制では対応が困難になっている現状があります。

今後は多職種による連携や他機関の協働が重要となるため情報共有や協議を行う場の機能が求められています。

「みんなが困っているときだから」と個人や企業から心温まる食料のご寄贈やご寄附を頂き、「困っているときはお互い様」と住民の助け合いの力を感じております。

今後もうるま市地域福祉活動計画の理念であります「住民による住民の幸せのための“いーやんべー”のまちづくり」の推進にむけ、これまで取り組んできた実践活動を踏まえ、地域福祉推進の中核的民間団体として、住民の皆様方のお力添えを頂きながら、「和・輪」をモットーに役員・職員一丸となって精一杯努力を重ねてまいりたく存じます。

今後ともご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 手話奉仕員養成講座入門・基礎課程開講

＝うるま市障害者社会参加促進事業＝



この講座は、聴覚障がい者のコミュニケーションを支援するため、聴覚障害者の生活及び関連する福祉制度等について理解と認識を深めるとともに、手話で日常会話を行うために必要な手話単語及び手話技術を習得した手話奉仕員を養成することを目的に実施しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止緊急事態宣言及び沖縄県緊急共同メッセージの発出による一時休講もありますが、受講者は修了を目指して学びを続けています。

なお、実施にあたり広い部屋で三密を避け、休憩をはさんで換気、全員の体温チェックとフェイスシールド着用で飛沫をおさえ、アルコール消毒も行っています。

お問い合わせは、在宅福祉課まで  
電話098-973-5459



### 第14回うるま市福祉まつり中止のお知らせ

令和3年11月に予定していましたが「第14回うるま市福祉まつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から地域の皆様ならびに関係者の健康と安全を最優先に考慮し、今年度も中止とさせていただきます。

開催を楽しみにして下さっていた皆様には、大変申し訳ございませんが、なにとぞご理解の程よろしくお願い申し上げます。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。



## 令和2年度 うるま市社協事業概要の報告

うるま市社会福祉協議会では、第3次地域福祉活動計画及び令和2年度うるま市社協事業計画に基づき、各種事業に取り組みました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止や実施内容の見直し等の対応をせざるを得ない事業もありましたが、実施方法等を変更しながら各事業を行いました。以下、概要を報告します。

### ★実施事業(主な事業のみ)

#### 1.地域福祉活動事業

- ✓福祉学習プログラムのコーディネート及び助成(保育園、幼稚園、学校等)
- ✓地域づくり支援事業の実施/出前講座「小地域ネットワーク(近隣見守り援助体制づくり)」
- ✓各種分野との連携と協力体制づくり
- ✓企業、福祉施設との連携と協力体制づくり/地域見守りネットワーク事業の実施
- ✓自治会及び福祉協力会への支援の実施、民生委員・児童委員の活動支援の実施
- ✓生活福祉資金貸付事務事業の実施、権利擁護センターの設置
- ✓ふれあい総合相談支援事業の実施

#### 2.老人福祉活動

- ✓生活支援体制整備事業、ふれあいコール事業、生きがい活動支援通所事業(通称ミニデイサービス)の実施
- ✓介護保険事業の実施(居宅介護支援事業、通所介護支援事業)

#### 3.ボランティア活動の拡充

- ✓ボランティア活動に関する相談・登録・斡旋及びボランティアサロンの設置
- ✓ボランティアコーディネーターの配置及びボランティア活動に関する広報・啓発

#### 4.障害者(児)福祉活動

- ✓障害者社会参加促進事業、地域活動支援センター事業、障害者相談支援事業、障害児相談支援事業の受託及び実施
- ✓福祉機器リサイクル事業の実施、要約筆記者派遣事業の実施、手話奉仕員養成講座の開催
- ✓点字・声の広報等発行事業の実施、リフト付福祉バス運行事業の実施

## 令和2年度 資金収支決算書 (概要) (単位=円)

収入	決算額	支出	決算額
会費収入	8,643,499	人件費支出	246,724,668
寄附金収入	4,192,923	事業費支出	36,893,902
経常経費補助金収入	135,276,731	事務費支出	22,162,341
受託金収入	104,056,467	利用者負担軽減額	83,065
貸付事業収入	80,000	貸付事業支出	100,000
事業収入	1,223,217	共同募金配分金事業費	3,977,717
介護保険事業収入	61,012,298	助成金支出	9,429,020
障害福祉サービス等事業収入	10,427,280	負担金支出	631,599
受取利息配当金収入	19,985	固定資産取得支出	3,448,750
その他の収入	9,999,927	積立資産支出	1,308,400
積立資産取崩収入	10,071,760	その他の活動による支出	6,820,480
その他の活動収入	17,490,310	支出計	331,579,942
前期末支払資金残高	23,759,362	当期末支払資金残高	54,673,817
収入の合計	386,253,759	支出の合計	386,253,759

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

# 地域の子ども達のために! ～食をとおして『子ども支援』～

活動紹介

うるま青年会議所様と日本青年会議所沖縄地区協議会様より、市内の子ども達のためにと、レトルト食品などたくさんの食料品を寄贈して頂きました。



頂いた食料品は、夏休み期間中の見守りと食料支援を行うため、関係機関を通じて支援を必要とする48世帯・101名の子ども達へお届けし、「とても助かります」などという声が聞かれました。

市内にある沖縄銀行4支店(安慶名支店、赤道支店、石川支店、与勝支店)では、SDGs(持続可能な開発目標)の一つとして、子どもの居場所へ食料寄贈を行っています。今回2回目の活動で、学校給食の提供がない夏休み期間の食料支援として、子どもの居場所や子ども食堂(16か所)へお米とお菓子の寄贈となりました。



子ども達への温かいご支援、誠にありがとうございました。

## ご寄付ありがとうございます

令和3年5月から令和3年7月受付まで(順不同・敬称略)

### <香典返し>

御芳名	金額	故人名
たから えみ 高良 エミ	50,000	たから せいえい 高良 盛榮
おおしろ よしえ 大城 芳江	50,000	おおしろ ちょうじゅん 大城 朝順
なかもと やす 仲本 ヤス	50,000	なかもと てるお 仲本 輝夫
まつお つとむ 松尾 力	100,000	まつお せいしん 松尾 清信

### <一般寄附>

御芳名	金額	使 途
ひが ひろゆき 比嘉 弘之	10,000	社会福祉事業として
へいあんかぶしきかいしゃ 平安株式会社 だいひょうとりしまりやくかいちょう 代表取締役会長 みやざと かずお 宮里 和男	100,000	社会福祉事業として
とら いけんせつ (株)トライ建設 だいひょうとりしまりやくしゃちょう 代表取締役社長 やまぐち えいじ 山口 栄次	200,000	社会福祉事業として



(株)トライ建設 様

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。